

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
172120	石川県	野々市市	都市 II-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.2%
案内・受付	○	効率的かつ効果的な業務実施のため、専任職員を配置する。	88.3%	86.3%
電話交換			94.0%	90.2%
公用車運転			88.3%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.1%
一般ごみ収集			98.8%	97.2%
学校給食(調理)			94.1%	73.2%
学校給食(運搬)			98.6%	91.0%
学校用務員事務			47.8%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			98.8%	98.1%
調査・集計			100.0%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託			
委託状況		委託予定無し	
【参考】			
類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
15.1%	41.9%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務				【参考】	
実施済	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	
		○	○	○		○		○		実施率	委託率
										57.0%	4.7%
										全国(市区町村分)	
										実施率	委託率
										35.7%	3.5%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。  
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析	取組状況		→	業務改革効果	
----------------	------	--	---	--------	--

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	2	0	0.0%	今後、導入を検討していく予定	2	以前は指定管理者制度を導入していたが、施設の維持管理から事業の実施までをまとめて市直営で実施する方針へ変更したため、自治体職員を各施設に配置し、運用を行っている。	67.1%	40.8%
競技場 (野球場、テニスコート等)	5	0	0.0%	今後、導入を検討していく予定	0		65.0%	49.2%
プール	1	0	0.0%	今後、導入を検討していく予定	1	以前は指定管理者制度を導入していたが、施設の維持管理から事業の実施までをまとめて市直営で実施する方針へ変更したため、自治体職員を施設に配置し、運用を行っている。	76.9%	52.6%
海水浴場	0	0	0		0		33.3%	13.5%
宿泊施設 (市庁舎、観光客宿等)	0	0			0		82.4%	84.8%
休養施設 (公民館、青少年の家等)	0	0			0		68.6%	75.4%
キャンプ場等	0	0			0		71.4%	59.7%
産業情報提供施設	0	0			0		61.7%	74.9%
展示場施設、見本市施設	1	0	0.0%	以前は指定管理者制度を導入していたが、施設の維持管理から事業の実施までをまとめて市直営で実施する方針へ変更したため、現在は導入していない。	1	直営で管理運営すべき施設であると考えている。	50.0%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	43.0%
大規模公園	0	0			0		58.9%	44.6%
公営住宅	2	0	0.0%	管理施設数が少なく、費用対効果の面からも直営として、当面、導入予定はない。	0		11.7%	16.5%
駐車場	2	0	0.0%	駐車場に係る業務については業者への委託を行っており、特に指定管理者制度を導入する必要はないと考えられるため。	0		54.3%	36.8%
大規模公園、斎場等	0	0			0		48.1%	23.3%
図書館	1	1	100.0%		0		26.0%	21.2%
博物館 (美術館、科学館、歴史館、動物園等)	3	0	0.0%	以前は導入していたが、施設の維持管理から事業の実施までをまとめて市直営で実施する方針へ変更したため現在は導入していない。	3	市直営で維持管理から事業の実施までを行う方針のため、自治体職員を常駐で配置している。	32.7%	28.6%
公民館、市民会館	5	0	0.0%	現状に不都合を感じていないため	5	各地区公民館等で地域に根ざした活動を行ってもらうため市で会計年度任用職員を採用している。	35.2%	23.6%
文化会館	1	1	100.0%		0		72.7%	52.1%
会館等、研究所等 (青少年の家を含む)	0	0			0		39.3%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	75.6%
介護支援センター	3	3	100.0%		0		83.3%	47.9%
福祉・保健センター	4	3	75.0%	市の事務所が設置されており、その部署にて管理が可能であるため。	1	市直営で運営や事業を実施していくことが望ましいため、指定管理者制度を導入していない。	60.6%	52.9%
児童クラブ、学童館等	7	0	0.0%	現在長期に渡って運営している団体が多く、これまで培ってきた学校との連携や、支援員資力の取得等を踏まえて、利用する子どもを最優先に考慮すると、継続して運営することが	0		22.6%	24.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	0	→	類型	
			自治体クラウド	
			単独クラウド	

【参考】			
実施率(類似団体)			
自治体クラウド	単独クラウド		
33.7%	88.4%		
全国			
自治体クラウド	単独クラウド		
46.5%	53.5%		

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定		→	策定予定時期	
-----	---	---	------	--	---	--------	--

【参考】	
類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済	○	→	作成予定	0	→	作成完了予定年度	0
-----	---	---	------	---	---	----------	---

【参考】

【参考】	
類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
89.5%	91.4%

(注1) 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体